

発災を知る

地震や風水害と異なり、人間の五感では感知できない原子力災害。まずは最新かつ正確な情報を、迅速に入手することが重要です。

島田市では、原子力発電所で事故が発生した場合、同報無線や広報車、市公式ホームページなどでお知らせします。不正確な情報や過度に不安をあおる情報が広がることあるため、市・県などの公的機関、テレビ、ラジオなどからの情報を入手しましょう。

同報無線の内容が文字情報で届く！



防災情報配信メール

登録しておこう！



市LINE公式アカウント

【同報無線】

こちらは島田市災害対策本部です。緊急のお知らせです。

浜岡原子力発電所で発生した事故についてお知らせします。

放射性物質が外部に漏れたことが確認されています。

次の地区の皆さんは、自宅などの屋内に避難してください。

対象となるのは〇〇地区、〇〇地区です。

原子力災害発生時の市からのメッセージ内容(イメージ)

原子力災害時の行動フロー



point 放射線ブルーム(放射性物質が雲状になったもの)が通過するとき外に出ると、かえって被ばく量が増してしまうため、避難指示が出るまでは屋内退避を続ける。

市制施行 20 周年記念 防災講演会

～このまちと私たちの未来に向けて 大規模災害時の行政の務めと責任～

▶東日本大震災で、災害対応の陣頭指揮。現地での経験や教訓から、災害対策の知恵を学びます。

とき／8月17日(日) 午後3時～(開場:午後2時～)

ところ／プラザおおるい ホール

講師／福島県相馬市長 立谷秀清氏

申し込み／右のQRから電子申請



立谷秀清 相馬市長



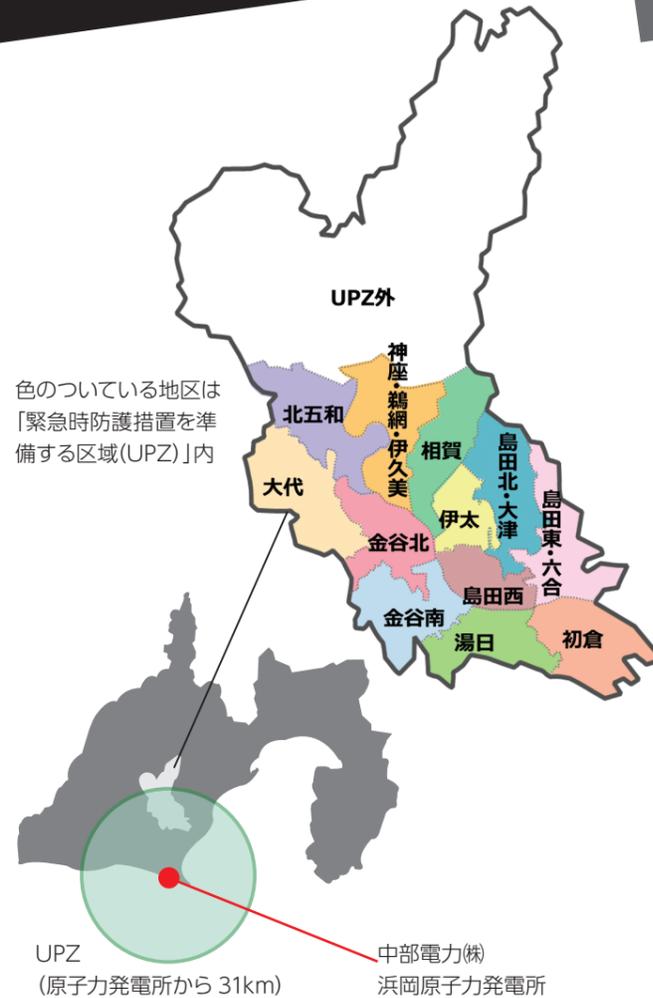
原子力発電所で事故が発生しました

放射性物質が外部に漏れたことが確認されています

こんなとき、どう行動する？

原子力災害と広域避難

危機管理課 ☎ 36-7320



原子力災害とは

原子力災害とは、原子力施設の事故などにより、放射性物質が施設の外に放出されることです。直接放射線にさらされたり(被ばく)、被ばくしたものを食べたり吸い込んだりすることで、長期にわたり重大な健康被害を受ける危険性があります。

原子力災害がわがまちを襲ったとき、私たちはどのように行動すればよいのでしょうか。



原子力災害 広域避難計画

国は、国際基準や福島第一原子力発電所事故を踏まえ、原子力施設から31km圏内を「緊急時防護措置を準備する区域(UPZ)」とし、万が一の事故に備えて避難計画を策定することとしています。市内では、旧島田市のうち、伊久身地区の犬間以北を除いた全地域と、旧金谷町の全域がUPZにあたります。そのため、市は平成29年10月に「島田市原子力災害広域避難計画」を策定しました。